

特集

高等教育の国際展開



国際化推進を担う高等教育施策は数多く存在する。2018年6月28日に中央教育審議会大学分科会将来構想部会が発表した「今後の高等教育の将来像の提示に向けた中間まとめ」においても、2040年の社会を示す項目の1つに、「グローバル化→独自の社会の在り方や文化を踏まえた上で、多様性を受け入れる社会システムの構築へ」とある。社会のグローバル化を背景に今やどんな大学でもグローバル化を意識せずに経営を考えることはできないだろう。世界ランキングは国境を越えた新たな序列化をもたらし、ICT技術の進展はオンライン教育の可能性を広げ、台頭するアジアの大学は直接的な影響を日本に及ぼしつつある。何が機会で何が脅威となるのか。本号は様々な角度からその現状をお伝えする。